

# 2020年国勢調査後 集団住居再検討



2020年国勢調査後集団住居再検討 (PCGQR、英語の略語より) は、アメリカ合衆国およびプエルトリコ内の行政単位における2020年4月1日現在の集団住居の人口が正しく数えられていないと考えられる場合に、アメリカ合衆国国勢調査局によるその人口計数の再検討をその行政単位が請求する方法を提供するものです。

再検討のプロセスによって人口計数に相違が見つかり、それが十分な資料により裏付けられた場合、承認された集団住居人口修正値が人口推定プログラムに提供されます。このような更新情報は、作業スケジュールが許す限りその後の基礎人口に取り入れられます。更新された基礎人口から算定した人口推定値は、全米コミュニティ調査およびプエルトリココミュニティ調査でも、調査によって得られる人口総数が更新人口推定値に沿うようにするため、調査の比較基準として使われます。行政単位には、部族、州、地方の職員または指定された代理担当者が含まれます。

2020年PCGQRは2020年国勢調査の再計数に相当するものではありませんので、留意してください。例えば、議員数割り当てのために大統領に提出された2020年国勢調査データ成果物および計数と、2020年国勢調査公法94-171区画改定データファイルおよび地理成果物は、いずれも2020年PCGQRによる更新はされません。

集団住居は、人々が集団居住形式で生活または滞在する場所であって、居住者のために住居やサービスを提供している団体または組織が所有または管理しているものをいいます。これらのサービスには、保護型ケア、医療や、その他のタイプの扶助が含まれることがあり、居住できるのは通常、それらのサービスを受けている人に限られています。これは、典型的な世帯タイプの居住形式とは異なります。集団住居に住んでいる人々は通常、親族関係にありません。集団住居には、大学の学生用住居、居住型療養センター、看護・高度看護施設、グループホーム、矯正施設、労働者集団住居、ジョブコアセンターなどの場所が含まれます。

人口計数に疑義を持つ行政単位は、2020年PCGQRプロセスを利用して集団住居の人口計数の再検討を請求することができます。この場合の集団住居とは、2020年4月1日に存在し、かつ使用可能であったものであって、2020年国勢調査住居基準および住居状況と、COVID-19パンデミックにより国勢調査局から提供された追加のガイダンスに沿うものをいいます。

**2020年PCGQRによって、区画改定データ、議員数割り当て結果、その他の2020年国勢調査データ成果物が変更されることはありますか？**

- 2020年PCGQRによって公式の2020年国勢調査データおよびデータ成果物が変更されることはありません。
- 2020年PCGQRによって、州の議員数割り当てのための人口数における全人口やアメリカ合衆国下院の議席数が影響を受けたり変更されたりすることはありません。

**2020年PCGQRによる修正はどのように提供・使用されますか？**

- 国勢調査局が更新を行った場合、その更新情報は人口推定プログラムに提供され、作業スケジュールが許す限りその後の基礎人口に取り入れられます。集団住居総人口の更新情報は、この基礎人口から算定する人口推定値に反映されます。
- 更新された基礎人口から算定した人口推定値は、全米コミュニティ調査およびプエルトリココミュニティ調査でも、調査によって得られる人口総数が更新人口推定値に沿うようにするため、調査の比較基準として使われます。

**この業務で再検討の請求を提出できるのは誰ですか？**

- 2020年PCGQR請求は、連邦政府が認めたネイティブ・アメリカン部族、州、郡、都市自治体として設立されている地域、活発に機能している小行政区画、プエルトリコの地方自治体、アラスカ先住民地域法人、アラスカ先住民村落統計地域の最高位の選出または任命職員（またはその代理担当者）のみ提出が可能です。

**国勢調査局は、提出された2020年PCGQR請求のリストを2020年国勢調査ウェブサイトで公開しますか？**

- 国勢調査局は事例作業の完了に合わせて、更新した請求リストを公開します。公開は、問い合わせを受けてから通常90日以内に、<[www.census.gov/programs-surveys/decennial-census/decade/2020/planning-management/evaluate/pcgqr.html](http://www.census.gov/programs-surveys/decennial-census/decade/2020/planning-management/evaluate/pcgqr.html)>で行われます。第13編に従い、国勢調査局は請求に関する具体的な内容を開示することはできません。
- 国勢調査局は、いただいた2020年PCGQR事例請求には、対象外の請求であっても、すべて回答いたします。

**2020年PCGQR業務のスケジュールはどのようになっていますか？**

- 2022年5月に、国勢調査局は、アメリカ合衆国内の4万の部族、州、地方政府に2020年PCGQRの業務について通知し、参加方法に関する詳細情報を提供します。
- 国勢調査局は、2022年6月6日に2020年PCGQR事例の受け付けを開始します。事例の提出期限は2023年6月30日です。
- 国勢調査局は、2023年9月30日までの間、随時結果を提供します。結果は、影響を受けるすべての政府の最高位の選出または任命職員に提供されます。
- 更新された情報は、<[www.census.gov/programs-surveys/decennial-census/decade/2020/planning-management/evaluate/pcgqr.html](http://www.census.gov/programs-surveys/decennial-census/decade/2020/planning-management/evaluate/pcgqr.html)>でご覧になれます。